

憲法

9条は平和への道しるべ 条を守り生かす 宮城のつどい2025

講演

被爆100年までに核廃絶を！
—被爆80年の今年を出発点に—

戦後80年
戦争も核もない世界へ

第1部

- ①宮城のうたごえの皆さんのコーラス
平和を歌う
- ②木村緋紗子さん挨拶
ノーベル平和賞への歩み
- ③平和七夕50周年
高校生の皆さんからスピーチ

前広島市長

秋葉 忠利氏

第2部 講演

講師 **秋葉 忠利氏** (前広島市長)

1942年生まれ。東京大学、同大学院卒業後、マサチューセッツ工科大学で博士号取得。ニューヨーク大学、タフツ大学などで教鞭をとる。1990年から約10年衆議院議員。1999年から3期12年広島市長のあと、2014年まで広島大学特任教授。市長在任中、平和市長会議会長をつとめ、世界約5000の都市が加盟・賛同する組織に育て上げる。アジアのノーベル賞と言われる「マグサイサイ賞」を受賞するなどその活動は国際的にも高い評価を受けている。現在、原水爆禁止広島県協議会代表委員。「戦争させないヒロシマ1000人委員会」呼びかけ人代表。全国首長九条の会会員。著書『広島市長』（朝日新聞出版）、『新版 報復ではなく和解を』（岩波書店）、『数学書として憲法を読む』（法政大学出版局）など多数。

2025
11/2 SUN **日**

13:00 ~ 15:30 (12:00開場)

東京エレクトロンホール宮城
大ホール (宮城県民会館)

市営地下鉄南北線「勾当台公園駅」下車
→出口「公園2」から徒歩300メートル (所要時間約15分)

どなたでもご参加ください

入場
無料



主催/みやぎ憲法九条の会
協賛/宮城県内九条の会連絡会

〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト仙台5階
TEL:022-728-8812 FAX:022-276-5160
<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> E-mail: info@9jou.jp



みやぎ憲法九条の会ホームページ

戦争も核もない世界に向けて、憲法が示す道を。

ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルのパレスチナガザへの壊滅的な攻撃、この非道な殺戮と破壊。法による秩序にも人道にももとの事態を国際社会はなぜとめることが出来ないのでしょうか。自国第一主義を掲げ、一方的な関税強化など、世界経済を揺るがす大国の横暴がまかり通っています。こうした不安定な国際情勢に乗じるかのように、国内では排外主義的な論陣を張る勢力が闊歩し、核保有が最大の「抑止力」であるとか、「核保有が安上がりの安全保障」とする憂慮すべき主張が目立ってきています。

唯一の戦争被爆国である日本の私たち、とりわけ政府は、核戦争がいかなる事態をもたらすのかを世界に発信し続け、核廃絶に向けて先頭に立つべき責務があるはずです。

核廃絶を実現するためには、一切の戦争を否定する道しかないことは自明です。まさに日本国憲法が示す道です。「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、我らの安全と生存を保持しようと決意した一われらは全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する」と。(憲法前文より)

あらゆる差別と分断に抗い、この星とともに生きるすべての人々の平和と人権と自由に向けて、たゆまぬ歩みを続けてまいりましょう。

日本国憲法

第二章 戦争の放棄 第九条

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

戦後80年、被爆80年に寄せて 第一部のステージに登壇していただく皆さん

◇宮城のうたごえの皆さん

～平和への願いを歌いつづけて～



2025.8.9『平和の波』行動で演奏するメンバー

正式名称は「宮城のうたごえ協議会」
「うたごえは平和の力・生きる力」「歌は聞いととともに」を合言葉に、県内の合唱サークルや個人が加盟している協議会。また、「うたごえ9条の会」として宮城県内九条の会連絡会とともに活動している。「語り継ぐ平和と希望の音楽会」の開催を続け、合唱構成「ぞうれっしゃがやってきた」や、故小林康浩作曲の合唱組曲「おばあちゃんから孫たちへ」「おじいちゃんから孫たちへ」など、うたごえを通して、戦争体験や平和への願いを伝える楽曲を演奏し続けている。

◇木村緋紗子さん ノーベル平和賞までの歩みとこれから



1937年広島市生まれ 国民学校2年生8歳の時に被爆。開業医である父親、祖父など親族8名を亡くす。核兵器廃絶運動に関わり、現在宮城県原爆被害者の会会長。および核兵器廃絶ネットワークみやぎの代表。毎年原爆死没者追悼式典や原爆パネル展を開催、県内各地で被爆証言活動や被爆者相談事業を行う。日本被団協の代表理事として、2024年オスロでのノーベル平和賞授賞式に被爆2世であるご子息と共に参加。現在その報告を県内外から依頼され忙しい毎日を過ごしておいでです。

◇星に願いを～「仙台平和七夕」に 参加する中高校生の皆さん～

「核廃絶の訴えを未来にリレーする」
田中熙巳さん講演会開催に取り組んで



200万人もの人が訪れる仙台七夕、市民の手により50年間続けられてきた「平和を祈る七夕市民の会」の皆さんは、「仙台平和七夕」として、国内外から届く折り鶴でつくる吹き流しやプレゼント用のレイを作成し、伝統ある星祭りに参加してきました。尚絅学院中高の生徒さんたちは、この活動に45年の長きにわたり参加を続けてきました。

50年の節目の年に当たり、7月19日「平和を祈る七夕市民の会」と尚絅学院との共催により、昨年ノーベル平和賞を受賞した日本被団協の代表委員 田中熙巳さんを招き「核廃絶の訴えを未来の世代にリレーする」と題して講演会を開催。この企画運営の主体となった尚絅学院中高宗教部の皆さんにスピーチしていただきます。

「憲法9条を守り生かす宮城のつどい」は皆さまからの賛同金とカンパにより開催しております。お支えいただければ幸いです。
賛同金 個人 1,000円（一口） 団体 3,000円（一口） 郵便振替 22608 8 89149 加入者 みやぎ憲法九条の会